令和２年度　第４回理事会

令和３年３月19日（金）　16：00～

Ⅰ　会　場：　Zoom 会議

Ⅱ　出席者：　錦織　荒木　領家　高野　吉岡　赤沼　石川　兒玉　青戸
藤原　池田　糸原　杉原　豊田　野津　堀川　高橋　（　　委任）

Ⅲ　報告事項

≪総務≫

・会員の動向　455名（入会29名）　令和３年３月18日現在

≪企画≫

なし

≪学術≫

【研修会】

・２月21日　輸血細胞治療部門研修会（オンライン）　参加者　53名

・２月23日　病理・細胞部門研修会（オンライン）　参加者　73名

【精度管理報告会】

４月11日　Zoom によるオンラインで開催予定

≪西部≫

なし

≪会長≫

①　臨地実習指導者について

島根県は学生実習受け入れ施設は２施設（島大病院・松江日赤）

各施設１名以上の指導者育成を

②　日臨技認定センター主催試験について

講習会・研修会は原則として日臨技 Web システムによるオンデマンド形式

認定試験は全部門同会場で開催（一か所開催）

令和３年12月５日（日）幕張メッセ（全館貸切り）

【一般・染色体・遺伝子・病理・臨床化学免疫・認知症・救急・心電図】

③　令和３年度日臨技精度管理調査報告会

令和３年12月４日（幕張メッセ）

Ⅳ　審議事項

①　総会について

日程、場所、やり方等

６月13日（日）または６月20日（日）を候補日とする

Zoom 併催ではどうか？→メイン会場を設定し、Zoom 配信も同時に行う

メイン会場：島根大学医学部ゼブラ棟　承認

② タスクシフト事業について

6 月頃に法案が通る予定

実技講習の開催方法について

7 月くらいから Web 学科研修　→　実技講習　になる見通し

（会長構想）　県内何ブロックかに分けて巡回講習

5 年間

40 人/回、受講者 500 人を想定すると 10－15 回開催で達成できる

1 回の講習で 8 項目の全講習予定

③ 令和 3 年度島根県学会・精度管理調査報告会について

令和 2 年度の島根県学会は中止

令和 3 年度は会場開催を目指す（令和 4 年 4 月頃開催予定）　承認

④ 臨床微生物・染色体遺伝子部門　副部門長の交代について

現：副部門長　原 綾香 氏（県中メディエンス検査室）　―　産休の為交代を要請

新：副部門長　竹内 志津枝 氏（島根大学附属病院）　承認

⑤ 島根医学検査投稿書類の保管について

投稿者 1 名に 4 種の書式がある（投稿者は例年 10 名前後）

後日取り出して何か確認するようなことは、ほぼ無い

現在学術部長が保管し持ち回りしているが、事務局での保管を提案

- 保管方法は？　→デジタル化し事務局保管
- 保管期間は？　→3 年保管後処分　承認

⑥ コロナ感染予防ガイドラインについて

集合教育中止・縮小の決定はだれがするのか？　→最終判断は会長が行う

判断時期は？　→1 週間前に判断

研修会申請書にも緊急連絡先を記載できるようにする　承認

⑦ 令和 3 年度予算案について

特に意見等なし　承認

Ⅴ　その他

各施設へのお願い

日本医学検査学会（福岡）Web 開催　参加者数目標 5000 人（3/19 現在 760 人登録）

ぜひ参加登録を！

Ⅵ　次回理事会について

総会後に開催予定